

平成 29 年 4 月 3 日

記者クラブ御中

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団 平成 29 年度の助成決定について

大阪市西区新町一丁目 1 番 17 号
公益財団法人 長瀬科学技術振興財団
理 事 長 長瀬 玲二

当長瀬科学技術振興財団の平成 29 年度の助成 20 件を、選考委員会及び理事会において下記のとおり
審査、決定いたしましたのでご通知いたします。

長瀬科学技術振興財団は、生化学及び有機化学等の分野における、科学技術の発展を願って平成元年
4 月に設立許可されたもので、今回が 29 回目の助成であります。

記

1. 研究助成金及び長瀬研究振興賞贈呈式

日 時 平成 29 年 4 月 21 日（金） 午後 5 時 30 分より

場 所 大阪市西区靱本町 1-8-4
大阪科学技術センター 大ホール

2. 助成金受賞者一覧表 添付別紙（No. 1）をご参照下さい

3. 助 成 金 額 50,000,000 円（研究助成 20 件合計）

4. 当財団の概要 添付別紙（No. 2）をご参照下さい

以 上

お問い合わせ : 大阪市西区新町一丁目 1 番 17 号
公益財団法人 長瀬科学技術振興財団
TEL 06-6535-2117

平成 29 年度助成金及び長瀬研究振興賞受賞者

(敬称略 五十音順)

	氏名	所属	役職	テーマ
生化学	井沢 真吾	京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科	准教授	優先的・選択的翻訳の分子機構の解析と木質バイオマス発酵における応用
	今村 壮輔	東京工業大学 科学技術創成研究院	准教授	微細藻類における油脂生合成の基本制御系の解明と応用
	岡島 俊英	大阪大学 産業科学研究所	准教授	ペプチド翻訳後修飾に関わる投げ縄型ペプチド架橋酵素と使い捨て型プロテアーゼの機能解明と新規機能性環状ペプチドの創製
	岡田 眞里子	大阪大学 蛋白質研究所	教授	細胞接着を起点とした細胞代謝応答ネットワークの解明
	笠原 博幸	東京農工大学グローバルイノベーション研究院	教授	ユニークな移動特性をもつオーキシンの生理的役割の解明
	小島 英理	東京工業大学 生命理工学院	教授	高機能化・多機能化タンパク質ナノ粒子によるセラノスティクス技術の開発
	鈴木 道生	東京大学大学院 農学生命科学研究科	講師	生体鉱物由来のペプチドを用いた炭酸カルシウム結晶形成制御手法の開発
	善藤 威史	九州大学大学院農学研究生命機能科学部門	助教	乳酸菌由来環状抗菌ペプチドの生合成機構の解明と新奇抗菌ペプチド創出への利用
	高橋 恭子	日本大学 生物資源科学部	准教授	腸内細菌の代謝産物による感染防御と抗炎症作用
	常田 聡	早稲田大学 先進理工学部 生命医科学科	教授	未培養環境微生物のクオラムセンシング機構を利用した根圏窒素環境制御
	野尻 秀昭	東京大学 生物生産工学研究センター	教授	スーパー宿主開発の基盤となるプラスミド非感受性メカニズムの解明
有機化学	大神田 淳子	信州大学 学術研究院 農学系	教授	フシコクシン半合成誘導体の抗がん活性作用機序の解明
	大栗 博毅	東京農工大学大学院工学研究院応用化学部門	教授	化学合成と酵素合成の融合による多環性アルカロイドの迅速構築
	小山 靖人	富山県立大学 工学部 医薬品工学科	准教授	官能基化されたホモ多糖のワンポット配糖化法の開発と新物質創製
	佐藤 哲也	大阪市立大学大学院 理学研究科	教授	炭素—水素結合活性化を基軸とする高効率分子変換法の開発
	清水 正毅	京都工芸繊維大学 分子化学系	教授	希少金属を含まずに室温で高効率発光する有機リン光材料の開発
	寺尾 潤	東京大学大学院 総合文化研究科	教授	高感度・迅速・極小・非侵襲型疾病診断高分子センサの開発
	平井 剛	九州大学大学院 薬学研究院	教授	3 位修飾型シアロ糖鎖アナログの効率的合成とシアリダーゼ阻害剤への展開
	藤田 健一	京都大学大学院 人間・環境学研究科	教授	安全で環境負荷の小さいアミンの触媒的メチル化反応の開発
	森崎 泰弘	関西学院大学 理工学部 環境・応用化学科	教授	新規光学活性 π 共役系の構築と応用

財 団 概 要

1. 名 称

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団
(英文名 : Nagase Science and Technology Foundation)

2. 所在地

大阪市西区新町一丁目1番17号

3. 理事長

長瀬 玲二

4. 設立許可

平成元年4月26日
(公益移行登記 平成23年4月1日)

5. 基本財産

現 金	10億5千万円
投資有価証券	15億5千1百万円 (平成29年3月末現在)

6. 目 的

この法人は、生化学及び有機化学等の分野に係る研究開発に対する助成等に関する事業を行い、科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的とする。

7. 事業の概要

- (1) 生化学及び有機化学等の分野における研究に対する助成
- (2) 生化学及び有機化学等の分野における研究成果の普及
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

※ ホームページアドレス <http://www.nagase-f.or.jp/>